

はじめに

21世紀に向けた新しい学習指導要領が告示され、各学校においては、平成14年度からの完全学校週5日制に向けて、学校の特色を生かした教育の創造に取り組んでいただいているところです。

学習指導要領では、完全学校週5日制の下、ゆとりの中で子どもたちに「生きる力」を育成することを目指しています。この「生きる力」の一つである「たくましく生きるための健康と体力」を培うことが強く求められています。このことは、生涯を通じて健康で生き生きとした生活を送るための基礎づくりを学校教育が担うということであり、体育・スポーツ活動及び健康教育活動をととした健康や体力の育成が重要になります。

本県の小学校の現状をみると、体力の低下傾向は依然として進んでおり、憂慮すべき状況にあります。このような状況に歯止めをかけて、向上させるためには、各学校の児童の体力とライフスタイルの実態に目を向け、どのような課題があるのかを明らかにし、実態に即した対応策が必要となります。

本手引き書は、これらの課題に対応し、心身ともに健康でたくましい児童の育成を図るため、各学校の実情にあった「体力づくり」指導の参考になるよう作成しました。大いに活用いただき、体力づくりの一助となることを願うものです。

終わりにになりましたが、本手引き作成に御協力くださいました関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

平成13年3月

栃木県教育委員会教育長

岩 崎 修